



と き め き
土木未来教室を開催

～県道新城山香線 道路改良「琴ノ橋」新設工事箇所にて～

午前：小学生



土木事務所の仕事や
工事について勉強

**現地で
学習**



工場で分割製作したものを
現場で結合する橋桁の製作方法を
担当職員が手作りの模型で説明

舗装前の橋面に
生徒たちが絵を描きました



**橋面に
お絵かき**

<完成>
地元ゆかりの戦国武将：吉弘統幸



めじろんも参加



午後：中学生



**体育館で
学習**

橋銘板の字を生徒に書いてもらいました。

字を書いた生徒に
課長から記念品を贈呈



橋銘板

生徒により
橋銘板を設置



前半は体育館で
土木事務所の取組や測量などについて学習

橋梁の現場でレベルと
光波測量を体験



測量体験

**生徒からの
お手紙**



後日、生徒たちからたくさんのお手紙をいただきました。
「ありがとう」や「感想」など一つの言葉に感激しました。
なかには「将来は土木の仕事につきたい」というものもあり、
土木に興味をもっていたのであれば幸いに思います。
いただいたお手紙は現在、豊後高田土木事務所の廊下や階段に
掲示させていただいており、職員の励みにもなっています。

今回、色々ご協力・ご尽力いただいた
学校関係者や請負業者の方々には、
心より感謝申し上げます。

○ 土木未来教室（ときめき きょうしつ）

土木事務所ってどんな仕事をしているのかな？
地域の子供たちに、実際に見て聞いて触れて、私たちの仕事をもっと身近に感じて欲しい
という思いで、橋梁上部工の新設工事において、豊後高田市立小中一貫校 戴星学園
の生徒を対象に『土木未来教室』を開催しました。

開催日：平成28年5月31日

場 所：豊後高田市立小中一貫校 戴星学園（体育館）
および橋梁工事現場（県道新城山香線 道路改良事業）

○ 県道新城山香線 道路改良事業

「琴ノ橋（ことのはし）」

橋長：36.0m、有効幅員：7.0m

橋梁形式：PCポストテンション少主桁橋

